

## 教養教育における外国語系科目の履修について

## 1. 各学部・学科における外国語卒業要件単位数

富山大学の教養教育では、「英語」と「英語以外の外国語」（以下、「初修外国語」という）を開講しています。

各学部・学科において、修得しなければならない「英語」並びに「初修外国語」の単位数の内訳は、下表のとおりです。

卒業要件単位数		
学部・学科	英語 (必修)	初修外国語 (選択科目)
人文学部, 経済学部	4単位	4単位
教育学部, 医学部医学科, 薬学部	4単位	2単位
理学部, 医学部看護学科, 工学部, 芸術文化学部, 都市デザイン学部	4単位*	—

※工学部外国人留学生は、日本語を必修とする。

## 2. 「英語」の履修について

英語は、いずれの学部も4科目（前学期：基盤英語Ⅰ・ESPⅠ，後学期：基盤英語Ⅱ・ESPⅡ）必修です。月曜～水曜の1・2限に、指定されたクラスで履修します。

4科目のうちESPⅡ以外の3科目は、大学入学共通テストの英語の成績を活用した習熟度別クラスです。大学入学共通テストを課していない入試区分の合格者及び大学入学共通テストで英語を受験しなかった者（中国語等の英語以外の言語を受験した者を含む）には、本学が作成したクラス分けテストを受験してもらい、その成績を基にクラス分けを行います。クラス分けテストの詳細は別途、お知らせします。

クラスの詳細については、入学後のオリエンテーションでお知らせします。

## 3. 初修外国語の履修について

初修外国語は、各学部の卒業要件単位を満たすよう修得します。月曜・火曜の3・4限に、指定されたクラスで履修します。クラスの詳細については、入学後のオリエンテーションでお知らせします。

## (1) 言語の選択

## ■人文学部, 経済学部

入学手続の際に、ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語、ロシア語、日本語（外国人留学生のみ履修可能）の中から1言語を選択します。希望した言語を4単位（前学期2科目，後学期2科目）履修登録します。

なお、人文学部では、1つの言語で4単位修得する必要があるため、選択した言語から変更することはできません。一方、経済学部では言語の変更が認められているため、例えば後学期から異なる言語を学ぶことも可能です。言語の変更方法は、後学期の履修登録の際（9月初旬）に案内します。

履修方法		履修する学期・科目	
言語等			
全言語共通	4単位	前学期	基礎Ⅰ, コミュニケーションⅠ
		後学期	基礎Ⅱ, コミュニケーションⅡ

■教育学部, 理学部, 工学部, 都市デザイン学部, 医学部, 薬学部, 芸術文化学部

入学手続の際に, 学修したい言語と修得したい単位数に応じたコースを選択します。2単位コースと4単位コースのいずれにするかは, ご自身の興味に応じて選んでいただいて構いません。

卒業要件が2単位に指定されている学部・学科(教育, 医学科, 薬)の方は, 「2単位コース」又は「4単位コース」から選択できます。一方, 卒業要件に指定されていない学部・学科(理, 看護学科, 工, 芸術文化, 都市)の方は, それに加えて「履修しない」を選ぶことができます。

履修方法

言語等	履修する学期・科目
2単位コース	
ドイツ語 2単位 (入門)	前学期 基礎Ⅰ, コミュニケーションⅠ 後学期 なし  ※「日本語」は外国人留学生のみ履修可能
中国語 2単位 (入門)	
フランス語 2単位	
朝鮮語 2単位	
ロシア語 2単位	
日本語 2単位	
ドイツ語 2単位 (基礎)	前学期 基礎Ⅰ
中国語 2単位 (基礎)	後学期 基礎Ⅱ
4単位コース	
全言語共通 4単位	前学期 基礎Ⅰ, コミュニケーションⅠ 後学期 基礎Ⅱ, コミュニケーションⅡ
履修しない	前学期, 後学期 なし ※理, 看護, 工, 芸術文化, 都市デザインのみ選択可

【卒業要件単位を超えて修得した単位の取り扱い】選択科目として卒業要件単位に含めることができます。ただし, 教育学部では, 卒業要件外(自由単位)となります。

留意事項(全学生共通)

- ① 原則として, 高校などで学修経験のある言語, 或いはその言語圏で長期間の生活経験のある場合などは, 選択することができません。
- ② 外国人留学生は, ドイツ語, フランス語, 中国語, 朝鮮語, ロシア語, 日本語から言語を選択することができます。  
ただし, 母語は選択できません。例えば, 中国語圏出身者は, 中国語を除く5言語から初修外国語を選択してください。また, 日本語を母語とする学生は, たとえ外国人留学生であっても日本語を選択することはできません。

(2) 各言語の詳細

各言語の特色をまとめた資料を以下のサイトに掲載します(令和7年1月掲載予定)。よく読んでうえで言語を選択してください。

○2025(令和7)年度入学予定の皆様へ

<https://www.isc.u-toyama.ac.jp/language/>



(3) 申請方法

履修を希望する言語の申請は, 入学手続システムにより受け付けます。第1希望から第2希望まで選択し, 入力してください。

基本的には第1希望どおり履修できますが, 申請の結果, 希望が著しく偏った場合, 調整を行うことがあります。履修する言語がどちらになるかは, 入学後のオリエンテーションでお知らせします。

なお, 履修する言語を変更したい場合は, 3月28日(金)までに教養教育支援室に申し出てください。

(4) よくある質問

Q1 勉強しやすい言語や、単位の取りやすい言語など、お薦めの言語はありますか。

A1 学生によって得手不得手があり、一概には言えません。それよりも、本人が興味を持って学修できる言語を選ぶことをお薦めします。その方が積極的に学修することができ、結果として単位が修得しやすくなると思います。

Q2 卒業要件に指定されていない学部（理・看・工・芸・都）に入学します。履修した方が良いでしょうか。

A2 卒業要件に指定されていない場合、必ずしも履修する必要はありません。履修している学生もいれば、履修していない学生もいます。

一方、履修した場合、卒業要件として単位認定されます。英語以外の言語や文化に興味がある、という方は、積極的に履修してください。

Q3 ひとまず履修を申請して、後から取り消すことはできますか。

A3 可能です。入学後、履修登録期間と修正期間が設けられており、その際に取り消すことができます。手続きの詳細は、教養教育オリエンテーションで説明します。

Q4 ドイツ語の2単位（入門）と2単位（基礎）の違いは何ですか。

A4 いずれも2科目2単位修得することは共通していますが、授業の受け方が異なります。「入門」は前学期の半年で2科目週2回授業を受けるコースで、「基礎」は、前期・後期の通年で各1科目週1回授業を受けるコースです。（P. 2 履修方法 参照）

#### 4. 大学以外の教育施設における学修（英検等）による単位認定について

英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、朝鮮語においては、英検等の資格試験の成績を本学の教養教育科目の履修とみなし、単位を修得することができます。

単位認定を希望する場合は、入学後、所属する学部の教務担当窓口（医学部・薬学部・芸術文化学部は教務担当窓口または教養教育支援室）に申し出てください。

問い合わせ先

学務課教養教育支援室（五福キャンパス共通教育棟1F）

TEL：076-445-6031

E-mail：info-kyoyo@adm.u-toyama.ac.jp